

今、 会計が面白い

今日の経営環境が目まぐるしく変化する時代においては、企業の経営者には、自社の経営実態を正しく把握し、的確な経営判断を下すことが求められている。企業会計のルールに基づき作成される財務諸表には企業の経営活動の成果や意思決定の結果が映し出される。では経営者は、財務諸表のどこに注目して自社の実態を掴み、意思決定に活かしていけば良いのであろうか。

本号では、特集テーマを「今、会計学が面白い」とし、「経営の大局をつかむ会計」「財務諸表から経営を読み解く」「会計情報と企業価値」の3本の論文を取り上げた。

経営の大局をつかむ会計

山根 節

01

財務諸表から 経営を読み解く

村上 裕太郎

02

会計情報と企業価値

—中小企業の事業承継にとって
企業価値とは何か—

小林 伸行

03